

第158回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成22年5月6日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル会議室

3 委員の出席 委員総数 8人
出席委員数 8人

(1) 出席委員の氏名 青木 敬信(委員長)
早川 富美子(副委員長)
岡田 好弘
片岡 真理
片山 貴之
古磯 勝子
島田 恭子
森内 律子

(2) 欠席委員の氏名 なし

(3) 放送事業者側出席者 神野 俊彦(代表取締役社長)
池田 喜一(取締役放送部長)
佐藤 望(放送部部长代理)
平沢 友幸(放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

4月21日及び4月22日に放送した「B UP!」について、試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、毎週月曜日から金曜日の7時30分から11時に放送している朝のワイド番組「B UP!」のうち、本年4月から新たなパーソナリティとして須賀由美子が担当している水曜日、木曜日分のダイジェスト版です。

ダイジェスト版は、4月21日(水)及び22日(木)放送のうち、オープニング(4/22)、星占い(4/21)、ドライビングウェザー(4/21)、フリートーク(4/22)、ニュース(4/22)、モーニングリポート(4/22)の各コーナーを20分程度に編集したものです。

パーソナリティの須賀由美子は、東京都出身、テレビ新潟を経て平成17年から本年3月までとちぎテレビで「朝生とちぎ」のキャスターなどを務めていました。

ドライビングウェザー及びモーニングリポートについては、4月からの新人リポーターの中野知美、黒後聡佑が担当しています。

【 番組の試聴 】

委員 新人パーソナリティは、爽やかな声ですがすがしい感じがした。朝の番組として聴きやすい声であると思う。

各コーナーごとにあえてトーンを変えて話しているが、まだ慣れていないこともあるかと思うが、中にはぎこちなく聞こえるものもある。オープニングの話し方は、気持ちよく聴いた。星占いのコーナーは、あえて若者向けのような口調でかつ原稿を読み上げているように伝わってきたが、この点で工夫が必要ではないか。

フリートークもそうした雰囲気であったが、もっと自分の言葉で意見を述べた方がリスナーに伝わるのではないか。リポーターとの対話の部分は、自然体であり聴き取りやすかった。全体として、一人で話している部分や原稿を読んでいる部分がぎこちなく感じた。

委員 パーソナリティの低音の声は好きであるが、高音で話している部分は多少耳障りの感があり気になった。

また、何ヶ所か一つ一つの言葉が急ぎすぎていて、分かりづらい部分があった。全体としてももう少しゆっくりと話した方がいいのではないか。ラジオの場合は、リスナーに伝えようという意識を強く持って、丁寧に話した方が良い。

明るい声で好感が持てるが、一つ一つの言葉を大事に伝える心構えが必要ではないか。

委員 パーソナリティは、プロフィールで見ると経験豊富であり、安心して聴くことができた。一部に早口すぎてリスナーに伝わらない部分があるのではないかと危惧する。

全体として声も良く、雰囲気も好感が持てる。

リポーターの黒後は、慣れていないということもあると思うが、ぎこちなく感じた。

委員 パーソナリティの明るい声は、良い印象である。

技術的な問題として、天気予報のコーナーで音質を低くしているように聞こえたが、聞き取りにくい感じであった。

また、レポートも音質を低くしているように感じたが、現場の雰囲気が良く伝わってこなかったように思う。店内の音なども入った方が臨場感のあるレポートになるのではないか。

フリートークのコーナーでADとやり取りをしている部分があったが、誰と話しているのか、どういう状況で話しているのか、この間は何なのか、リスナーとして分からない部分があった。一言でもスタジオの状況などを説明してから話を始めた方が、リスナーによく伝わるのではないか。

レポートでレポート先の場所の説明があったが、情報番組としては、もう少し詳しく説明した方が、リスナーが行ってみようという気持ちになるのではないか。

星占いは、以前はランキング方式であったが、今年の放送の方がベターである。

事業者 携帯電話を使ってレポートする場合は、音質が落ちる場合や現場の効果音を十分に拾いきれない場合があり、工夫を重ねていく。

委員 パーソナリティは爽やかな声で好感が持てる。

しかし、活舌はいいが、テンポが速いのが気になる。また、リポーターとのやり取り部分で、テンションが高くなったときに聴き取りづらい部分があった。

中野リポーターは、声が明るく素直な感じが伝わってきた。

黒後リポーターのラーメン店のレポートは、一生懸命さは伝わってくるが、ラーメンの美味しさは伝わってこなかった。今後の活躍に期待したい。

委員 パーソナリティは、早口なのが気になる。もう少しゆっくり話してもいいのではないか。リポート先などのインフォメーションは、より詳しく説明した方がいいと思う。車で聴いているときなどは、よく分からないとストレスがたまる。

中野リポーターは、天気予報の資格を持っているようであるが、それを活かしたリポートを工夫すれば、より良いものができるのではないか。

委員 パーソナリティは、爽やかな声で好感が持てるが、一部に口調が堅く、ごつごつした感じがあり、流れがスムーズでない印象だった。私としては、早口の部分の方が滑らかに感じた。

また、濁音が分かりづらいところがある。一言一言を大事に話した方がいいと思う。

フリートークのコーナーでADとやり取りをしている部分は、その場の状況を説明してからでないとなんか話しているのか分からない。

ニュースの前半の部分は、堅い印象で聴き取りづらかった。

爽やかな感じなので、慣れてくればいい方向に行くのではないか。

中野リポーターは、聴きやすく親しみやすさを感じた。リポートの中での豆知識は良い構成である。

委員 パーソナリティは、声質や活舌のよさ、元気で親しみやすさがあるなど、良い面を多く持っていると思う。

しかし、星占いは、原稿を読んでいるだけの印象であり、何を伝えようとしているのか内容が頭に入ってこなかった。星占いを気にするリスナーも多いと思うので、ゆっくり話した方がいいと思う。

そのほかにも原稿を読んでいるときに伝わってこない感じがあり、内容をよく理解した上で、伝えようという強い意識を持つことが必要ではないか。読んでいるだけでは、ラジオから聞こえてはくるが、内容が伝わってこないのではないか。

中野のリポートは良い印象であったが、リポートの中にパーソナリティがかかわりすぎて、リポートの内容を消してしまったり、流れを中断してしまったりした感がある。

黒後のラーメン店のリポートでは、ラーメンをすする音があれば美味しく聞こえるというものでもないと思う。また、場所の説明を詳しく話したほうが、本気で伝えようとしている気持ちリスナーに伝わってくるものと思う。

ラジオは映像がないので、一つ一つの言葉を大切にしないと、リスナーとしてはストレスがたまってくるものと思う。

事業者 星占いのコーナーは時間が短いので多少急いで読んでいるものと思う。構成上の課題として検討する。

(以上)

(3) その他

なし

(4) 次回開催日程について

次回を開催を6月3日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

- (1) 放送 5月30日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内。
- (2) 書面 本社事務所に備え置き。
- (3) インターネット エフエム栃木ホームページ内。

8 その他の参考事項

なし